**令和７年度　第１回釧路市社会教育委員会議【議事録】**

日時　　令和７年６月２５日（水）10:00～11:45

場所　　釧路市生涯学習センター　８０１号室

１．出席委員　　１２名（１５名中）

田丸典彦委員長、石田憲一副委員長、大久保 貢委員、加賀谷淑子委員

久原陽子委員、齋藤協子委員、田中郁子委員、津村伸一委員、土居慎也委員

濱口憲太委員、藤原節男委員、横田三香委員

（欠席：佐藤明美委員、田中達也委員、中西紗織委員）

２．市出席者　　１３名

岡部教育長、工藤生涯学習部長、内海生涯学習課長、曽根美術館長

竹内スポーツ課長、秋葉博物館長、平野動物園ふれあい主幹

北村阿寒教育事務所長、長谷地音別教育事務所長、大島学校指導課長

幸田生涯学習課総括係長、牧野主任（社会教育主事）、岩田主事（社会教育主事）

３．議事

（１）令和７年度各課所管主要事業について

（２）令和７年度開催の会議及び研修について

（３）釧路市社会教育推進計画及び釧路市文化芸術振興計画第３次(令和７年度)実施計画について

（４）釧路市社会教育推進計画第２次(令和６年度)実施計画の評価について

（５）その他

４．議事内容及び質問等

**議事（１）　令和７年度各課所管主要事業について**

　 ・各課が所管する令和７年度の主要事業について説明をした。

生涯学習課　　①図書館・学校図書館と地域の連携協働による読書のまちづくり推進事業について

美術館担当　　①美術館企画展について

 スポーツ課　　①第９８回日本学生氷上競技選手権大会（インカレ）スピードスケート競技会

の開催について

②スポーツ合宿誘致推進事業について

博物館　　①博物館企画展の開催について

②アイヌ文化紹介事業の実施

動物園　　①動物園開園５０周年記念事業について

②エゾヒグマ館リニューアルオープンについて

阿寒教育事務所　　①公民館講座の開催について

　　　音別教育事務所　　①軽スポーツ用具の貸出について

　　　学校指導課　　①学びの多様化学校の開設について

　【質問・回答】

　　　（学校指導課）①学びの多様化学校の開設について

委員：不登校の子どもの数は何人で、多様化学校の対象は何人ぐらいか。

　　　学校指導課：公表している令和５年度の人数は、小学生１３２人、中学生２８０人である。中学校の不登校生徒が対象となるが、人数にカウントされていない不登校気味の子どもも対象にしたいと考えている。各学年１５人、３学年で合わせて４５人を想定している。

委員：帯広市の不登校対策はデジタルの活用でうまく進められていると思っているが、全部で４５人ということで、通えない子どもたちが出る中で、デジタルをうまく使ってほしいことと、通えない子どもたちへの対応をどう進められるのか、分かる範囲で教えてほしい。

学校指導課：帯広市はアバターというシステムを使い、コンピューターの中に自分の分身をつくり、コミュニケーションを図るということを進めている。釧路市ではこれまでも、城山小と鳥取小に教育支援センター「まなびや」を設置している。また、市内全校に校内の教育支援センターとして別室を設け、ICTを活用するなど、子どもたちが通える場所を設けている。その上で、学びの多様化学校は選択肢のひとつとしている。各学年１５人というのはあくまでも目安で、柔軟に対応していきたいと思っている。

委員：人とのコミュニケーションを学ぶ機会として地域の力を借りることや、教員がハードワークにならないよう配慮願いたい。また、学びの多様化というところで、夜間中学に関しては学校教育だけではなく生涯学習に関わることでもあり、公的な設置など市教委としてどのように考えているのかお聞きしたい。

　　 学校指導課：市教委としても地域の力を借りながら教育課程を組んでいきたいと検討を進めており、さまざまご協力をいただく場面があると思っている。また、夜間中学に関して、北海道教育委員会では夜間中学に関する協議会があり、道内他都市全てが参加しているわけではない中、釧路市は参加させていただいており、現在具体的な動きはないが、将来的な開校も見据えて情報収集に努めている。

　 　（生涯学習課）①図書館・学校図書館と地域の連携協働による読書のまちづくり推進事業について

委員：地域の書店等と連携協働するとのことだが、どのような形で関わりをもつのか伺いたい。

生涯学習課：地元の書店等と連携協働を図り、地方創生に資する読書によるまちづくりを進めることが、本事業の目的であり、この事業をきっかけに、図書館や学校図書館等のこれまでの取組が協働により行われ、連携がさらに深まっていくところに重きを置いている。

　　　　　　　　また、７月に１回目の協議会を開催する予定だが、書店等にも加わっていただき、さまざまなアイディアをいただこうと思っている。

　　（スポーツ課）◎その他

委員：先日、全国ジュニアスポーツフォーラムに出席した。分科会では中学校部活動の地域移行がテーマだったが、うまく進んでいる地域は、行政やスポーツ協会が連携して進められており、釧路市も関係機関・団体との連携が必要だと思う。

　　 スポーツ課：今のところ大きな進展はないが、今後進展させていく上で、関係機関・団体との連携は必要不可欠と考えている。

**議事（２）　令和７年度開催の会議及び研修について**

　　 　・生涯学習課から、社会教育委員に関わる令和７年度開催の会議や研修会について説明した。

　　　【質問】なし

**議事（３）　釧路市社会教育推進計画及び釧路市文化芸術振興計画第３次(令和７年度)実施計画に**

**ついて**

　　　　・生涯学習課から、令和７年度の実施計画について説明した。

【質問】なし

**議事（４）　釧路市社会教育推進計画第２次(令和６年度)実施計画の評価について**

・生涯学習課から、釧路市社会教育推進計画第２次(令和６年度)実施計画の評価について説明した。

【質問】なし

５．協議

テーマを「主体的な学びの推進」に設定し協議を行った。多様な学びの提供では、ＩＣＴに関する講座や学習会の必要性、子どもの読書活動の推進では、読書率の向上を図る方策等ついて議論を深めた。